

闘病女子部アンケートより

いいえ 20%

はい80%

かわいい杖やお気に入りのグッスがそばにあると痛みが軽減（する気が）しますか？

あの人の杖
かわいいなあ～

この言葉に対し、あなたがこのコのお父さんやお母さんだったら、どのような声をかけますか？
逆に、あなたがもし杖が必要な病気や障がい（impairment, disability）があった場合は、どのように感じますか？



このなにげないつぶやきを
あなたはどう思いますか？

そこで私たちは

すてきな☆テッキ

プロジェクトを提案します！

本当は使いたくないと思うよ！

モヤ

失礼だよね

不謹慎だよね

「かわいい杖」って言っていいと思いますか？（谷地高生の意見）

私たちとこのモヤモヤした壁（バリア）の向こう側を
みてみませんか？

モヤ

モヤ

うれしいんじゃないの？

③わからない 24%

①言わない方が
良いと思う 27%

②言っても良いと思う
49%

「かわいい」が大好きな女子高生がお手伝いします♪

谷地高生の声たち
（アンケート結果より）



実際にプロジェクトに参加して

自分の得意なことを活かして「かわいい」をつくるのが楽しかった。

闘病女子部の方たちとの SNS やチャット、ガールズトークが楽しかった。

杖や車いすが視界に入ってくるようになった。

みんなが意見を出し合うことでアイデアが生まれて、それを活かすために協力しあえた。

多くの方の意見から、教えていただく中で自分たちの発見も生まれ、どんどん楽しかった。

学校祭でも PR 活動したよ☆

私たちの「すてきな☆テキキ」を実際に使ってみたい、また一緒に作ってみたいという方を募集しています！
子どもから、高齢者の方まで、私たちと「かわいい」をつくりませんか？

私たちがデザインしたいものはかわいいでつくるノーマライゼーションです！

私たちは、杖や車椅子、自助具をかわいくデコりながら「これって私も使いたい！」と思いました。痛みやつらさを理解することは難しいと思います。でも、「かわいい」を共感することから、一歩ずつ互いに歩み寄れるのではないのでしょうか？ 私たちが将来、おばあちゃんやおじいちゃんになったとき、ステキでかわいい杖、車いす、ファッションを楽しめる未来をみなさんも一緒に作っていきませんか？

私たちのとりくみ

Plan

「かわいい」やお気に入りの杖、車いす、自助具で痛みを軽減します。

Action

「デコ」杖の普及
子どもから
高齢者まで。

Do

杖や車いす、自助具を「デコ」ります。

Check

闘病女子部のメンバーからのアドバイス（かわいさ、使いやすさ、安全性）

